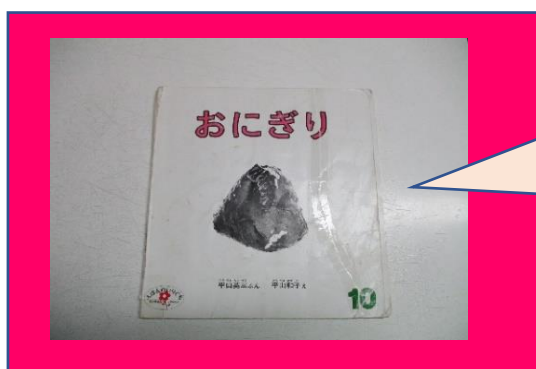


# 2021 食育の取り組み

## ～絵本をつかった食育～

### ☆活動のねらい☆

- 1シーンごとにおにぎりをつくる様子を絵本と連動しながら再現することで食に興味を持つ
- 絵本に登場したものと同じものを食べることで、特別感を味わい、食べてみたいという意欲が持てるようにする



身近なものがのっている絵本は  
こどもたちのお気に入り♪  
しょっちゅう読んでいて、  
少々ボロボロですが、修理して  
大事に読んでいます

絵本を先生に読んでもらいながら、並行して、同じようにおにぎりをつくって  
もらいます

絵本とおなじじ！

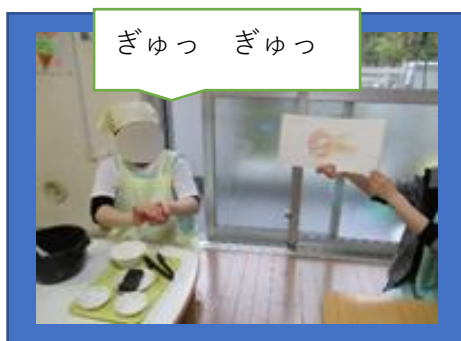


梅干し入れて

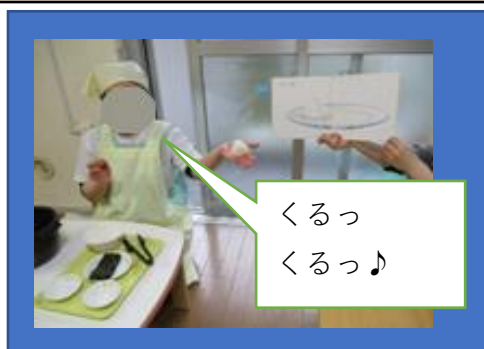


みんなすごく真剣に見ています！

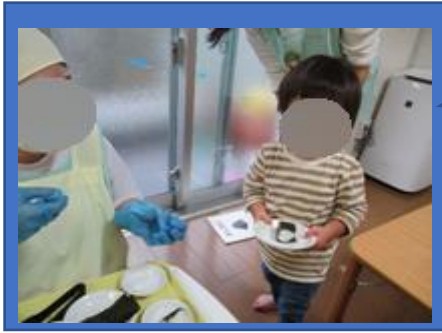
ぎゅっ ぎゅっ



くるっ  
くるっ♪



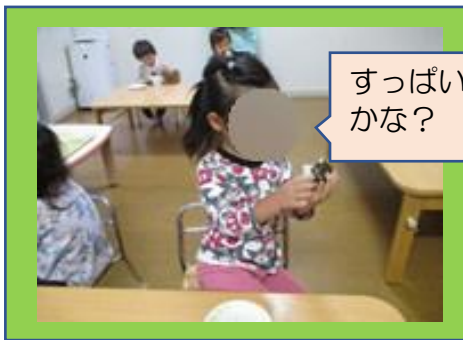
そのあと、おやつとして、目の前でにぎってもらったおにぎりをいただきました。



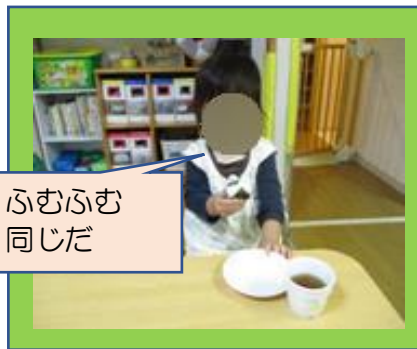
おにぎり  
くださいな♪

ひとりひとり  
おにぎりを  
もらいにいきます

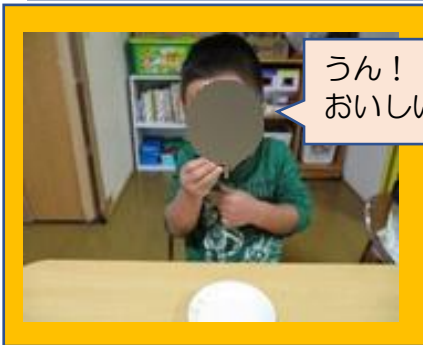
梅味は、園の給食でも食べたことがありますが、梅干しははじめてのこどもたちでも、絵本と同じ！だったことでほとんどの子が「おいしい！」と食べられました



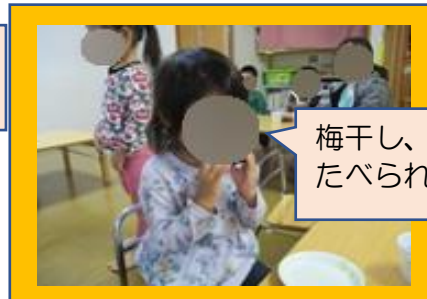
すっぱい  
かな？



ふむふむ  
同じだ



うん！  
おいしい！



梅干し、  
たべられるよ♪

こどもは、はじめてみたものに対して「いや」ということがあります。  
でもこれは、わがままではなく、〈新奇性恐怖〉という人間の本能なんだそうです。  
その恐怖も、このように工夫したことにより、食べてみようという気持ちに  
つながっていくのだと感じました♪